



乃木小だより

～ かしこく つよく やさしい子 ～

～ まつえ湖南学園 ～

松江市立乃木小学校

令和 7 年 4 月 2 2 日

(文責) 校長 新田

令和7年度スタート!

今年も満開の桜のもとで新年度のスタートを迎えることができました。新入生は136名、転入職員は19名が新しい乃木小学校の仲間に加わり、全校児童は841名となりました。

4月8日は、職員の着任式と始業式を行いました。体育館では、新しい生活への期待と不安が入り混じった空気でしたが、6年生のきりっとした雰囲気ですべてとても円滑に運営することができました。

始業式では、こどもたちに、6年生をはじめとして一人一人が学校をつくっていくメンバーであること、自分ぐらひは・・・という考えではなく誰一人として関係のない人はいないこと、自分から主体的に取り組んでほしいこと、進んでいると壁にぶつかるけど、少し止まってゆっくりでいいので歩み続けてほしいこと、友達と先生といい学級をつくってほしいことなどを話しました。みんな静かにしっかりと聞いてくれました。特に学校をつくっていくのは、6年生であることを話したときは、6年生は一段ときりっとしてくれたように感じました。今年度のよりよい成長を感じさせる姿勢でした。



【転入職員のあいさつを静かにきくこどもたち】

令和7年度 入学式

9日の入学式は、たくさんの来賓や保護者の皆様を迎え、6年生が児童代表として参加して開催しました。例年行っていた2年生の参加はやめることにしましたが、これまでこどもたちと一緒に歩んでこられた保護者の皆様を、新入生と向かい合うレイアウトに変更し、しっかりと一人一人の晴れの姿をみていただきました。

入学式に向けては、6年生が前日準備の中で、そうじや教室・体育館等の会場設営など、



【呼名の返事をがんばる新入生のこどもたち】

職員と共にしっかりとがんばってくれました。新入生の教室の準備では、ある6年生の子が両手で大切に新しい教科書を運んでくれている様子が見られ、6年生一人一人の気持ちを表現してくれているようでした。

当日の本番においても、代表の子の歓迎の言葉をはじめ、すばらしい姿勢で新入生に思いを寄せてくれて、式全体を支えてくれました。



【新入生に歓迎の言葉を伝える6年生】

主役の新入生のこどもたちも様々な約束事をしっかりとやり遂げてくれて、さすが乃木っ子と感心する式の態度でした。保護者の皆様もこの晴れ姿にこれまでのことを振り返られ、感無量の時間だったことと思います。

新入生のこどもたちの育ちは、個人差があったり、山あり谷ありの日々となることと思います。そしてうれしく楽しい日々ばかりでもないと思います。しかし、こどもたちを中心にすえ、学校とご家庭が両輪となって、こどもたちのよりよい成長へと日々をつむいでいくことが大切と考えております。最短距離・最短時間の教育が最善とは限りません。これからいろいろな日々を歩むこととなりますが、6年間よろしく申し上げます。

今年度の乃木小学校の学校教育目標は、昨年度同様「未来に向かって ひとみかがやき 笑顔あふれる乃木っ子の育成」です。150年の歴史と伝統を受け継ぎ、この学校教育目標に向かって全ての教育活動を展開していきます。

☆ めざす児童像

○かしこい子

確かな学力を身につけ、知恵を働かせて自分で行動するこども

○つよい子

たくましい心と体を持ち、ねばり強く取り組むこども

○やさしい子

思いやりを持ち、集団の中で助け合えるこども

☆ めざす学校像

○安心して学べる学校

子どもが「行きたい」と思う

○信頼される学校

保護者が「通わせたい」と思う

○よさが発揮できる学校

地域が「応援したい」と思う

このスペースに掲載しております職員一覧は、紙媒体のみで配布しております

☆ めざす教職像

○笑顔で協働できる教職員

○信頼を築き、温かい人間関係を育む教職員

○学び続ける教職員

学校だよりは、月に1回発行させていただきます。つたない内容ではありますが、見ていただきますようお願いいたします。

日々の学校の様子については、乃木小学校のホームページにてお伝えしようと思いますので、こちらもよろしくお願いいたします。

乃木小HPへ→

